

被災3県の雇用情勢

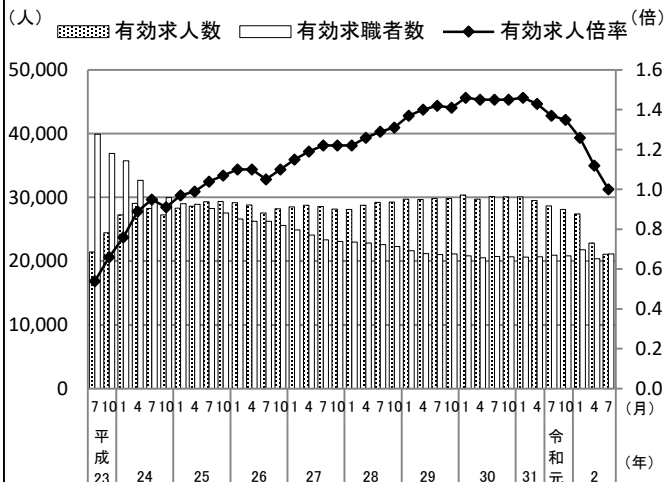
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加しており、宮城県、福島県は有効求人倍率が1倍を上回っているものの、岩手県は1倍を下回った（※）。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

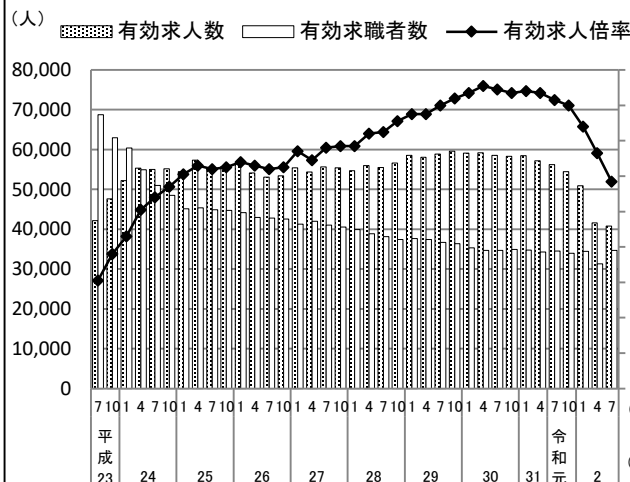
岩手県

有効求人倍率
〔2年7月〕〔23年2月〕
1.00（※） 0.51



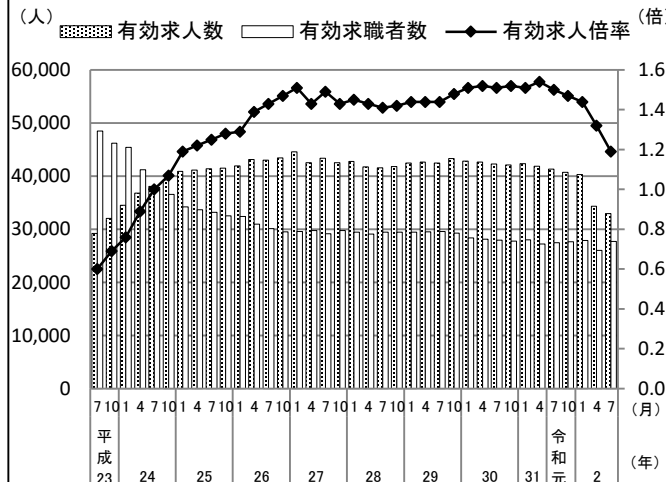
宮城県

有効求人倍率
〔2年7月〕〔23年2月〕
1.17 0.52



福島県

有効求人倍率
〔2年7月〕〔23年2月〕
1.19 0.50



(※) 小数点第3位までみれば、1倍を下回っている。

○ 全国の有効求人倍率

2年7月：1.08倍

(23年2月：0.62倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	2年7月		元年7月	22年7月	2年7月		元年7月	22年7月	2年7月		元年7月	22年7月
	前年差	10年前との差			前年比	10年前との比			前年比	10年前との比		
岩手県												
久慈	1.20		1.27	0.32	950		1,109	516	792		870	1,607
	▲ 0.07	0.88			▲ 14.3	84.1			▲ 9.0	▲ 50.7		
宮古	0.97		1.24	0.52	1,112		1,374	1,045	1,147		1,108	2,012
	▲ 0.27	0.45			▲ 19.1	6.4			3.5	▲ 43.0		
釜石	0.90		1.17	0.38	971		1,330	712	1,077		1,141	1,866
	▲ 0.27	0.52			▲ 27.0	36.4			▲ 5.6	▲ 42.3		
大船渡	1.21		1.60	0.51	1,188		1,450	698	984		907	1,372
	▲ 0.39	0.70			▲ 18.1	70.2			8.5	▲ 28.3		
宮城県												
気仙沼	1.35		1.62	0.46	1,457		1,822	885	1,078		1,122	1,912
	▲ 0.27	0.89			▲ 20.0	64.6			▲ 3.9	▲ 43.6		
石巻	1.50		1.66	0.39	4,200		5,068	1,965	2,809		3,045	5,006
	▲ 0.16	1.11			▲ 17.1	113.7			▲ 7.8	▲ 43.9		
塩釜	0.76		0.93	0.34	1,986		2,476	1,416	2,602		2,652	4,190
	▲ 0.17	0.42			▲ 19.8	40.3			▲ 1.9	▲ 37.9		
仙台	1.20		1.79	0.47	24,957		37,169	16,272	20,777		20,819	34,692
	▲ 0.59	0.73			▲ 32.9	53.4			▲ 0.2	▲ 40.1		
福島県												
相双	1.88		2.23	0.51	3,317		3,826	1,929	1,768		1,716	3,805
	▲ 0.35	1.37			▲ 13.3	72.0			3.0	▲ 53.5		
いわき	1.27		1.47	0.48	6,741		8,194	4,072	5,299		5,583	8,558
	▲ 0.20	0.79			▲ 17.7	65.5			▲ 5.1	▲ 38.1		
全国												
全国	1.05		1.55	0.50	1,958,833		2,708,985	1,359,926	1,869,444		1,743,906	2,738,941
	▲ 0.50	0.55			▲ 27.7	44.0			7.2	▲ 31.7		